

萩野小CS通信



協働できる
学校づくりのために

令和8年6月30日発行
第2号 事務局 萩野小学校

3年生「トマト栽培」から学ぶ スタート！！

3年生の総合的な学習の時間（いなっこ学習）では、地域の農業青年クラブ（4Hクラブ）の皆様にご協力いただき、「トマト栽培」に取り組めます。今年度も、夏休み明けにたくさんのトマトを収穫できるよう、時期を少し遅らせてスタートしました。これから観察や水やりなどの管理作業を続け、秋には収穫したトマトを使って調理実習を行う予定です。

定植体験

6月25日（木）の午後、少し汗ばむ24℃の暑さの中、学校の学級園でトマトの定植（苗を畑に植える作業）を行いました。

農業青年クラブ（4Hクラブ）の皆様には、前日から雑草取りや畑起こしなど、大変な準備をご担当いただきました。そのおかげで、当日はふかふかのきれいな畑で、子どもたちはのびのびと体験活動を行うことができました。自分たちで育ててきたトマトの苗とともに、ご提供いただいたピーナッツの苗の定植も行いました。（北斗市ではピーナッツのような新しい品目の試験栽培や導入に挑戦する農家さんが増えています）



子どもたちの感想から

「苗を傷つけないように、そっと土をかけるのが難しかったけど楽しかったです！」

「4Hクラブの人が優しく教えてくれたから、上手に植えることができました。」

「夏休みの間にどれくらい大きくなるか楽しみ。早く秋にトマト料理を作りたいな！」

